

松阪地域特別支援学校(仮称)の整備

後藤 健一 議員
(新政みえ/松阪市選出)



問

平成29年4月、松阪市に特別支援学校が開校予定とのこと。地域の小・中学校の特別支援学級に通う子ども達の保護者のみなさんからは、卒業後の就労に向けたサポートなどや、地域の小・中学校との交流を望む声が届いています。そこで、整備の進捗状況と、どのような特色を持った学校にしていくのかお聞かせください。

答

平成28年度内をめぐりに、施設の完成に向け整備を進めるとともに、保護者や関係者による整備推進委員会で、多様な交流機会の確保や、企業内実習など地域資源の活用などについて検討し、児童生徒の社会的・職業的自立をめざすほか、特別支援教育に関する研修協力など、センター的機能が発揮できる学校をめざします。



○林業振興による暮らしの安全・安心の実現に向けて ほか

子どもたちの体力向上

中森 博文 議員
(自民みらい/名張市選出)



問

本県の子どもたちの体力は、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果」から、非常に心配される現状にあります。そこで、主体的に運動に取り組む子どもたちを育てることを目的に、小学校の体育授業の質の向上が図られるよう、専門的な技術指導を行う「小学校体育専科非常勤講師」を配置してはどうかと考えますが、いかがですか。



答

小学校において運動の専門的な技術指導を行う人材がいることは、子どもの体力を向上させる上で大変有効であると認識しています。今年度は新たに体力向上推進アドバイザーを3名配置し、学校に対する指導を行っています。体育専科非常勤講師の配置については、限られた非常勤講師枠の中で検討してまいります。

○生み育てる豊かな子育て ほか

ブラジルへ海外展開をめざす企業へのフォローアップ

杉本 熊野 議員
(新政みえ/津市選出)



問

「友好交流」から「経済交流」へと、新たな時代へ展開した「ブラジルミッシヨン」ですが、今回の訪問によって、県内中小企業のブラジルへの売り込みは既に始まっていると、今後、県としてどのような方針でブラジルへの海外展開を行うのでしょうか。ブラジルへ進出しようとする県内中小企業へのフォローアップについて、知事の考えをお聞かせください。

答

④ ジェトロなどと連携して効果的な現地サポートを行うとともに、今回の訪問で築き上げてきた日系人などとの交流を促進してまいります。また、官民一体の海外展開に向けた協議会の立ち上げを検討しており、ブラジル市場開拓の課題などを共有すること、県内中小企業の事業展開を支援してまいります。



ブラジル日本商工会議所での意見交換の様子

○災害時における医療的ケアの必要な障がい者への対応 ほか

伊賀市における台風18号による被害への対応

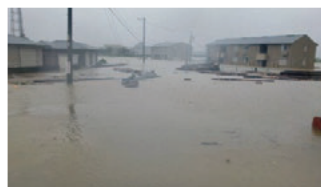
栗野 仁博 議員
(自民みらい/伊賀市選出)



問

9月の台風18号により、伊賀市内の幹線道路である国道163号と422号で道路陥没が起こり、道路が寸断されています。今後の復旧のめどをお聞かせください。

また、同市の三田地区はこの4年で3回の浸水被害を受けました。ここでは、河川の堤防が切れており、⑤ 霞堤となつているからです。今後の対策についてお聞かせください。



台風18号による伊賀市三田地区の浸水被害の様子(国土交通省木津川上流河川事務所提供)

答

国道163号については、復旧工事に着手し年内の道路供用をめざします。国道422号については、まず仮設道路を設置し、引き続き、被災した道路の復旧工事を進めます。三田地区については、国が堤防を新設する予定で、その際、霞堤を締め切る計画としており、早期の対応を国に働きかけてまいります。

○その他の質問事項 ほか